

中村広美通信 なかむら スタジアム



公明党

発行：なかむら広美事務所
〒558-0023 大阪市住吉区山之内1-4-12-1号館B
TEL:06-6115-6618 / FAX:06-6696-0877

新型コロナウイルス感染症対策サイト

大阪府の最新感染動向を随時公開している大阪府公式サイトです。<https://covid19-osaka.info/>



次世代がん治療を促進

BNCT(ホウ素中性子捕捉療法)が保険適用へ

秋野参院議員(医学博士)、なかむら広美は、大阪大学医学部附属病院を訪れ、次世代のがん治療法として注目を集めている「ホウ素中性子捕捉療法」(BNCT)について日本核医学会の畑澤順理事長(同大学名誉教授)と意見を交わしました。

BNCTは、ホウ素と中性子の反応を利用し、がん細胞のみを選択的に破壊する治療法です。畑澤理事長は、BNCTの治験対象の悪性脳腫瘍や頭頸部がんで治療の有効性が確認されていることを踏まえ、「将来的には肺や、すい臓などにも適用を拡大していきたい」と述べ、支援を求められました。

公明党は、国と地方で連携してBNCTの実用化を後押ししてきましたが、この「ホウ素中性子捕捉療法」(BNCT)が2020年度中に保険適用される見通しとなりました。



府民目線で府政をリード 2月議会 公明党府議団の成果

2月25日から3月24日まで開かれた令和2年2月定例会で、公明党大阪府議会議員団は府政の諸課題に対し、府民の立場から議論を展開しました。公明党府議団の提案が反映された主な成果を紹介します。

① 2025年万博に大阪の子どもたちを招待へ

SDGs(持続可能な開発目標)を理解し、世界に羽ばたくきっかけとなる2025年大阪・関西万博に大阪の子どもたちの招待を提案。知事は「無料で招待できるよう協議していきたい」と答弁しました。

② 医療的ケアの必要な児童生徒の通学支援を拡大

対象となる児童生徒が看護師同乗の介護タクシーで通学できます。令和元年度のモデル実施の成果を受け、2年度は希望者全員が利用できるよう予算を計上しました。



③ 就職氷河期世代を府職員に採用

まず令和2年度に採用試験を実施、国の「3年間集中的に取り組む」との方針を踏まえ、府もしっかり取り組む、との答弁がありました。

④ 大阪府警で防犯アプリ導入

地域の犯罪発生状況を分かりやすく地図上に示す「犯罪発生マップ」や、周辺地域の特殊詐欺、街頭犯罪などの情報の提供、防犯ブザー機能などが使えるようになります。



⑤ OSAKAしごとフィールドの女性の就業支援を強化

女性に特化した就業支援窓口を設置する市町村の情報の集約やセミナー等のWEB配信、SNSの活用などOSAKAしごとフィールドの情報発信を強化します。



⑥ SACHICOへの医療費補助を実施

24時間365日体制で性暴力被害者に対応する「性暴力救援センター・大阪SACHICO」が負担している医療費を令和2年度から府が補助します。

⑦ 大阪府立・市立大学の授業料を無償化

公明党が強く国に働きかけてきた私立高校就学支援金制度の拡充で生まれた財源を活用し、国制度より幅広い世帯の学生が対象になります。



なかむら広美オフィシャルサイト
<https://nakamura-stadium.com/>

